

クローズアップ



建物 外 観

鉄鋼ビルディング

伊 藤 潤 樹

(Junki Ito)

三菱電機エンジニアリング株式会社
昇降機技術部

1. はじめに

1951年に戦後初の高層ビルとして誕生し、地域発展の一翼を担ってきた鉄鋼ビルディングが、2015年11月、東京駅に隣接して地上26階、地下3階、1フロア約2,390㎡の無柱オフィススペースを備えた、延べ床面積117,000㎡の新たなランドマークとして生まれ変わりました。

新幹線、在来線、地下鉄14路線が利用できる良好なロケーションに加えて、ビル内のターミナルから、羽田、成田両国際空港へ直結するリムジンバスを運行し、国際化するビジネスに対応して全国各地と世界を繋ぎます。

また、大丸有エリアのオフィスビルとしては初めて中間層防震構造を採用し、より安定した非常用発電、飲料料及び防災用品の常時備蓄などを適確に配置することにより、あらゆる災害に備えた速やかな事業継続できる環境を確保しています。

2. 建物概要

所 在 地：東京都千代田区丸の内一丁目8番2号

建 築 主：株式会社 鉄鋼ビルディング

設計・監理：株式会社 三菱地所設計

施 工：大成・増岡組建設共同企業体

建物用途：本館：事務所、店舗、貸会議室、駐車場
南館：サービスアパートメント、ラウンジ、フィットネス、店舗、空港リムジンバス発着場

敷地面積：7,399.67㎡

建築面積：約5,600㎡

延床面積：約117,000㎡

構 造：地下：鉄骨鉄筋コンクリート造

地上：鉄骨造

階 床 数：地下3階、地上26階

建屋高，軒高：135m

工 期：2013年4月～2015年10月

竣 工 日：2015年10月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター29台、エスカレーター12台が納入されています。

オフィス用エレベーターは低層5台、中層6台、高層6台の計17台が設置され、中層、高層はセキュリティシステムと連動した行き先登録システムを搭載しています。利用者は、社員証などのIDカードをセキュリティゲートにかざすことで、エレベーターホールでボタンを押さなくてもエレベーターが到着し、かご内でも行き先階ボタンを押す必要がありません。また、行き先階ごとに同じエレベーターに利用者を集め、各階停止を減らすことで、出勤時の混雑緩和を図っています。

1階の乗場意匠は、幕板と戸が面一のステンレスバイブレーション仕上、三方枠がフラットバーというシンプルなデザインとなっており、格調あるエントランスロビーを引き立てています。ホールランタンと号機表示は、セキュリティゲートの位置から指定された号機が一目でわかるよう配慮されています。

かご室意匠は、戸と壁がステンレスバイブレーション仕上とダークグレー調の鋼板塗装仕上（全ツヤ）、手すりがブラック天然木、照明が光天井となっており、オフィスらしい落ち着いた上質な雰囲気醸し出しています。

エスカレーターは、欄干照明によって明るさを確保しています。LED欄干照明、低速待機運転など省エネルギー仕様となっています。

クローズアップ



エントランスロビー



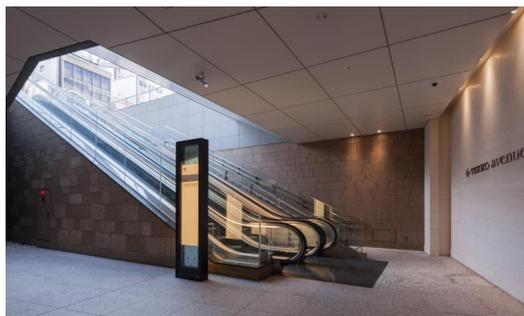
セキュリティーゲートとオフィス用エレベーター乗場



オフィス用エレベーター乗場



オフィス用エレベーターかご内



エスカレーター乗降口

エレベーター仕様 (計 29 台)

棟	バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
本館	オフィス用	OF-01~05	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	150	5	01, 05:11 (B2, 1~10) 02~04:10 (1~10)	日立	中間層免震対応、 2台車いす仕様
		OF-06~11	"	"	"	1700	26	240	6	06, 11:12 (B2, 1, 4, 10~18) 07~10:11 (1, 4, 10~18)	三菱	"
		OF-12~17	"	"	"	1700	26	240	6	12, 17:11 (B2, 1, 4, 10, 18~24) 13~16:10 (1, 4, 10, 18~24)	三菱	"
		OFE-01	人荷用	"	乗合全自動方式	2450	37	150	1	29 (B3~B1, 1~26)	日立	中間層免震対応、兼非常用
		OFE-02	"	"	"	1150	17	150	1	28 (B3~B1, 1~25)		"
		OF-18	乗用	"	"	1000	15	60	1	3 (B2, B1, 1)		三菱
		OF-19	"	"	乗合全自動方式	1000	15	60	1	3 (B2, B1, 1)	三菱	"
南館	商業用	SA-01, 02	"	"	群乗合全自動方式	1000	15	105	2	4 (B2, 1, 5, 6)	日立	1台車いす仕様
		SA-03, 04	"	"	"	1000	15	105	2	14 (6~19)	日立	"
		SA-01	人荷用	"	乗合全自動方式	2100	17	120	1	23 (B3~B1, 1~20)	三菱	中間層免震対応、兼非常用
		SA-05	"	"	"	1150	17	105	1	8 (B2, B1, 1~6)	三菱	"
		SA-06, 07	乗用	"	群乗合全自動方式	900	13	105	2	6 (B1, 1~5)	日立	車いす仕様

エスカレーター仕様 (計 12 台)

棟	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
本館	SBESC-1-1, 2	S1000	ガラス	20/30	B1-1	6600	2	三菱	準屋外型、自動低速待機運転
	SBESC-1-3, 4	"	"	20/30	B2-B1	6300	2		"
南館	SAESC-1-1, 2	S600	"	20/30	B1-1	5946	2		屋外型、自動低速待機運転
	SAESC-2-1~4	"	"	20/30	1-2, 2-3	1, 2:6200 3, 4:6000	4	"	
	SAESC-3-1, 2	"	"	20/30	B1-1	5946	2	日立	自動低速待機運転